

J-Innovation HUB
第6回 地域オープンイノベーション拠点選抜制度 公募要領

令和6年6月25日
経済産業省
大学連携推進室

（目的）

大学等を中心とした地域イノベーション拠点の中で、企業ネットワークのハブとして活躍している産学連携拠点を評価・選抜することにより、信用力を高めるとともに支援を集中させ、トップ層の引き上げを促します。

（対象）

申請者は国立大学法人、公立大学法人、学校法人（私立大学）、高等専門学校及びこれらに準じる機関とし、当該申請者が運営主体となっている産学連携に関する「拠点」が選抜の対象です。なお、ここでいう「拠点」とは、必ずしも一か所の物理的な場所に研究者や研究施設・設備が集積しているものである必要はありませんが、以下の審査基準に対応した実績等を算出できる実質的な組織である必要があります。

（支援制度）

今後、経済産業省がひとつひとつの拠点と対話させていただきながら、オーダーメイド型の伴走支援を行います。現在のところ、支援措置は以下のものを用意しています。

① 国内外への広報・拠点間の連携支援

- ・ロゴマークの使用許可
- ・経済産業省 HP での選抜拠点紹介
- ・選抜拠点間ネットワーク会議
- ・海外展開支援、国内広報支援 等

② 経済産業省各種支援等との連携強化 ※予算事業の場合、予算成立を前提とする

- ・「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech 事業)」
- ・「産学融合拠点創出支援事業(J-NEXUS)」
- ・大学の知財活用アクションプラン(特許庁・独立行政法人工業所有権情報・研修館)該当支援メニューの斡旋 等
- ・その他大学等向け予算事業での加点 等

参考：令和3年度補正「地域の中核大学の産学融合拠点の整備」

令和4年度補正「地域の中核大学等のインキュベーション・産学融合拠点の整備(大学等向け)」

③ その他の支援

- ・予算事業紹介、規制緩和等政府施策の担当部署等への接続
- ・視察候補として優先的な選定
- ・経済産業省が作成する施策説明資料等への積極的な取組事例紹介
- ・経済産業省等の施策に対する優先的な提言機会の提供

(選抜類型)

① 国際展開型:

特定の拠点において、海外及び国内グローバル企業等との産学連携活動を積極的に行い、今後の更なる海外展開を目指している拠点

② 地域貢献型:

特定の拠点において、地域の課題解決や地域経済の振興等を目指し、地域の企業との産学連携活動を積極的に行っている拠点

(審査項目)

主な審査項目は、以下のとおりです。詳細は、別紙の申請用紙をご参照ください。

・拠点の背景

(ビジョンと目的、戦略・計画)

・拠点の基盤・インプット

(研究者や支援スタッフの体制、財政基盤、施設・設備、契約・セキュリティ体制、人材育成)

・拠点におけるイノベーション創出のためのプロセス

・拠点のイノベーション創出のアウトプット、アウトカム

(選抜方法)

書面審査及び必要に応じてヒアリングを実施し、その結果を外部有識者による審査委員会において合議の上、選抜拠点を決定します。

(選抜拠点の有効期限)

選抜における有効期限は、公表年度を含む3年度間とします。

選抜期間中、選抜拠点は評価項目に関する KPI を設定し、毎年度の実績を調査票やヒアリング等で確認いたします。

(申請手続き)

所定申請用紙フォーマット及び産学官連携の体制整備に関するチェックシートに記載事項を記入の上、下記「(申請書提出先)」まで電子メールにてご提出ください。

(公募期間)

第6回公募期間: 令和6年6月25日(火)～令和6年7月29日(月)12時必着

選抜拠点公表時期: 令和6年9月中旬～10月上旬を予定

(説明会)

日時: 令和6年6月27日(木)14時～15時

方法: オンライン

申込み: 令和6年6月26日(水)17時までに、「申請書提出先・問い合わせ先」の担当者宛てに、件名「地域オープンイノベーション拠点選抜制度 説明会申し込み」、本文に「所属組

織」、「氏名」、「連絡先(E-mail、電話番号)」を明記の上、電子メールをお送りください。
追って、説明会のご案内をご返信いたします。

(その他)

本事業の概要については、制度概要資料をご確認ください。また、本事業についてご不明な点等ございましたら下記「問い合わせ先」までお問い合わせください。

(申請書提出先・問い合わせ先)

「産学融合拠点創出事業」事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-2-10 平河町第一生命ビル ランドブレイン株式会社内
地域オープンイノベーション拠点選抜制度担当

E-mail: innovation2021@landbrains.co.jp